記者発表

インフラメンテナンス国民会議

令和８年５月２０日

東北フォーラム　実証実験の開催について
～ アスファルト舗装のセルフメンテナンス技術の実証実験を実施 ～

インフラメンテナンス国民会議東北フォーラムでは、東北地方の行政会員が抱えるインフラメンテナンスに関する悩み（ニーズ）を解決するため、民間企業等が保有する技術（シーズ）を紹介し、マッチング（社会実装）を啓発する取り組みを実施しています。

この度、地方自治体の道路管理担当者を対象に、アスファルト舗装の簡易補修が可能なセルフメンテナンス技術を体験する実証実験を開催することとなりましたので、お知らせいたします。

日　　時 ： 令和８年５月２７日（水）13:00～15:45

場　　所 ：秋田防災ステーション会議室（秋田県秋田市新屋町天秤野１４８）
秋田空港跡地（秋田県秋田市新屋町割山）

実施内容 ： 別紙１プログラム参照

取材について
- 取材を希望される場合は、以下「取材申込フォーム」または「別紙２ 取材申込用紙」より事前申し込みをお願いします。申込期限：５月２５日（月）１６時
「取材申込フォーム」https://forms.office.com/r/6tvSjLugsm
- 当日の受付は、秋田防災ステーションにて 12:40 から行います。
- 別紙１プログラムに記載の「３．技術提供企業による施工実演」からは、秋田空港跡地に移動して行います。

＜発表記者会＞
秋田県政記者会、東北建設専門紙記者会

問い合わせ先
インフラメンテナンス国民会議東北フォーラム
事務局　（株）復建技術コンサルタント　後藤、若生
（代表）０２２－２６２－１２３４
平日 9:00～17:00
事務局支援　東北地方整備局 企画部 企画課　E-mail: thr-tohoku-f@mlit.go.jp

ホームページ URL
https://www.thr.mlit.go.jp/Bumon/B00097/k00360/inhuramente/inhuramentetohoku.html

別紙１

インフラメンテナンス国民会議東北フォーラム

「アスファルト舗装のセルフメンテナンス技術」実証実験

開催日時：令和８年５月 27 日（水）13：00～15：45
開催場所：秋田防災ステーション会議室・秋田空港跡地

プログラム

＜秋田防災ステーション会議室にて＞

１．　開会挨拶（13：00～13：05）
インフラメンテナンス国民会議東北フォーラム リーダー

２．　舗装に関する講演（13：05～13：25）
ニチレキ株式会社　東北支店　営業課長 兼 橋梁課長

移動

＜秋田空港跡地にて＞

３．　技術提供企業による施工実演（13：40～15：40）
（各フェーズ 20 分×5 社+休憩含む）

【企業名】	【工法】
No.1 株式会社ガイアート	＜ﾆﾝｼﾞｬｺｰﾄ,ﾆﾝｼﾞｬｺｰｷﾝｸﾞ,ﾆﾝｼﾞｬｼｰﾙ,ﾌｫﾚｽﾄﾊﾟｯﾁ＞
No.2 ニチレキ株式会社	＜Sｻｰﾌﾄﾘｰﾄ，Sﾛﾒﾝﾊﾟｯﾁ，ﾚｽｷｭｰﾊﾟｯﾁ，ｺｰﾙｶｯﾄK＞
No.3 ヒートロック工業株式会社	＜ﾌｧﾙｺﾝﾏｯﾄ＞
No.4 東亜道路工業株式会社	＜RC 常温ﾒﾝﾃ，TOKE・ﾊﾟｯｸ，ﾌｧｽﾄ・ｱｽ，TOA の表面処理工法＞
No.5 株式会社 NIPPO	＜ｸｲｯｸｶﾞｰﾄﾞS，ｽﾏｰﾄﾓﾙﾀﾙ，ﾚﾐﾌｧﾙﾄST＞

４．　閉会挨拶（15:40～15:45）
インフラメンテナンス国民会議東北フォーラム 企画委員長

別紙２

「アスファルト舗装のセルフメンテナンス技術」実証実験
取材申込用紙

取材を希望される報道機関は、必要事項をご記入の上、下記申し込み先へ
メールでお申し込みください。

申し込み先：インフラメンテナンス国民会議東北フォーラム 事務局
thr-tohoku-f@mlit.go.jp
申し込み期限：令和８年５月２５日（月）１６時

会社名	
氏名（代表者）	
連絡先（電話番号）	
取材予定人数	人
車両の駐車希望	有　（　　台）　・　　無
テレビカメラの有無	
（有の場合）台数	台

※駐車場について
　秋田防災ステーション駐車場をご利用ください。

会場位置図


参考
秋田防災ステーション
秋田空港跡地
秋田駅
秋田市
泉外旭川駅
泉中央
八橋
旧雄物川
新屋下川原町
新屋町
雄物川
羽後牛島駅
大住
大野
上北手
上北手荒
出典：国土地理院地図に追記して掲載